



伝統とモダンの融合
作務衣で特別なくつろぎを

伊田繊維株式会社

伊田繊維(株)は織都桐生で創業し約半世紀、元々は男性用帯の一つである兵児帯や羽織の裏地等の製造を生業としていたが、時代の変遷に合わせ5年ほど前から作務衣・甚平の製造販売に力を入れている。

同社の作務衣は、全国各地から特色ある生地を採用、熟練の職人によって丁寧に織られたこだわりの日本製。「和粹庵」と「IKISUGATA (いきすがた)」の2ブランドを展開し、豊富なカラーバリエーションを用意するなど現代のライフスタイルに合わせ、伝統的かつモダンにデザインされている。「和」のテイストを取り入れた生活様式がメディアなどで再び注目される中、大手百貨店が主催する企画展への参加や、大人のライフスタイル誌「サライ」に取り上げられるなど、伊田繊維の作務衣は本物志向の大人の間で話題を集めている。「作務衣は日本の気候に合い、何より着心地が楽。また、和の製品は精神的にもリラックスさせてくれる」と生地を選定からデザイン・企画などをマルチに手掛ける2代目の伊田茂氏は人気の秘密について話す。

また、作務衣を主力として取扱い始めた平成22年には、専務である伊田将晴氏の発案によりインターネット通販を開始。サイトを見たお客さんの中には、東京や横浜から実物を見るため桐生まで足を運ぶ人も多かったという。それらの反響を受け、世界発となる作務衣・甚平専門ブティック「和粹庵」のオープンが決定、今年4月末の営業開始を目指している。店内では作務衣、甚平の他、バッグやコート、靴など作務衣スタイルのトータルコーディネートが可能にする小物や雑貨も取り扱う。同店を通じて、伝統とモダンが融合する和の文化を啓蒙するとともに、5年後、10年後には、作務衣と言ったら『和粹庵』、と言われる店づくりを目指す。



- 場所 / 桐生市境野町6-429-1
- 電話 / 0277-44-9084
- HP / <http://wasuian.com/>